



## ■ 動物塚への納骨と慰霊祭

今年も動物愛護週間と秋のお彼岸にあたる9月21日(金) 芦屋市霊園の動物塚にて動物慰霊祭が行われました。今回の慰霊祭では前号でもお知らせしたとおり、市民の方が自宅で保管されているペットのお骨をその場で納骨できる運びとなり、納骨希望者を募集してみたところ、予想をはるかに超える多数の申し込みがありました。ご家族全員で参列された方もあり、納骨される方には亡くなったペットの写真をお持ち頂き祭壇に飾ったりしたこともあって、今年は例年以上に盛大な慰霊祭となりました。

会長の開会挨拶に続いて、いよいよ納骨が始まります。今回は、一体ずつ順番にご家族からお骨を受け取ったスタッフが投入口から入れるという形で納めさせていただきましたが、その瞬間を写真におさめる方あり、穴をのぞきこまれて別れを惜しまれる方あり、手を合わせて涙される方あり・・・ご家族の皆様にはそれぞれの深い思いを込めて、小さな家族とのお別れをして頂きました。

その後、参列者代表から「慰霊のことば」がありました。この春に闘病の末に愛犬ポリーちゃんを見送った宇都さんは、当協会の一時預かりボランティア。ポリーちゃんの保護から闘病、そして死に至るまでの胸を打つエピソードの数々と温かい心情のこもったスピーチに、参列者の皆さんはご自身の体験とも重ね合わせ、涙を流される方も多く見られました。最後に参列者

全員で動物塚に献花をして閉会となりましたが、その後も用意された焼香台でご焼香されたり、再度動物塚で手を合わせたり、参列者の皆様それぞれに思い思いの慰霊の時間を過ごして頂きました。

市の環境課からは「今回に限り」と言われて行った「納骨・慰霊祭」でしたが、既に市民の方々からは「次はいつですか？」とのお問い合わせも数多く届いています。当会といたしましては、出来れば来年もまた「動物慰霊祭での納骨」が可能になるように願うとともに、行政との意見調整を行い協力していきたいと考えております。

